

# 住宅事情関係資料

## 1. 人口・世帯の動向

- 図1-1 人口の動向（大阪市）
- 図1-2 一般世帯数及び世帯人員の推移（大阪市）
- 図1-3 年齢（5歳階級）別人口増減率の推移（大阪市）
- 図1-4 年齢別（3区分別）人口の推移（全国、大阪市）

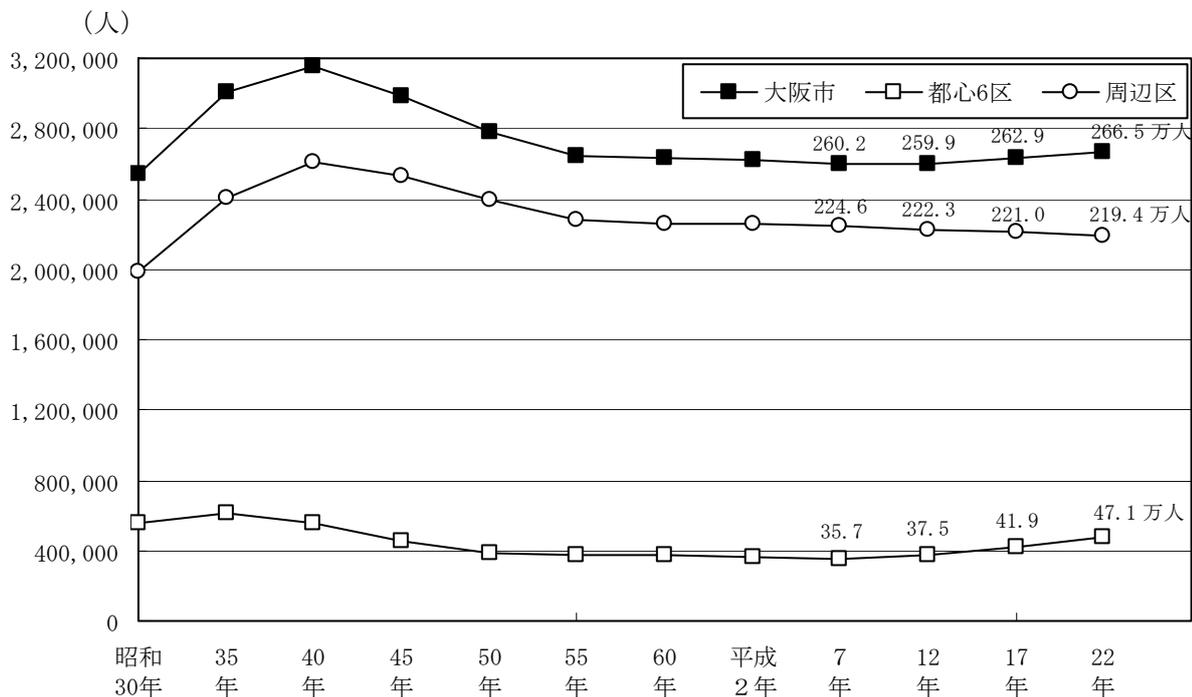
## 2. 住宅ストックの状況

- 図2-1 総住宅数の推移と建設戸数及び減失戸数（大阪市）
- 図2-2 建て方、構造別空家戸数の推移（大阪市）
- 図2-3 建築時期、構造別住宅数（大阪市）
- 図2-4 所有関係別、構造別住宅数の推移（大阪市）
- 図2-5 住宅規模の推移（一戸当たり延べ面積）（大阪市）
- 図2-6 居住水準の状況別世帯数（大阪市）
- 図2-7 着工新設住宅戸数の推移（大阪市）
- 図2-8 着工新設住宅の床面積の推移（大阪市）
- 図2-9 民間分譲マンションの新規供給戸数の推移（大阪市）
- 図2-10 年収と民間分譲マンション価格の推移（大阪府、大阪市）



# 1. 人口・世帯の動向

図1-1 人口の動向（大阪市）



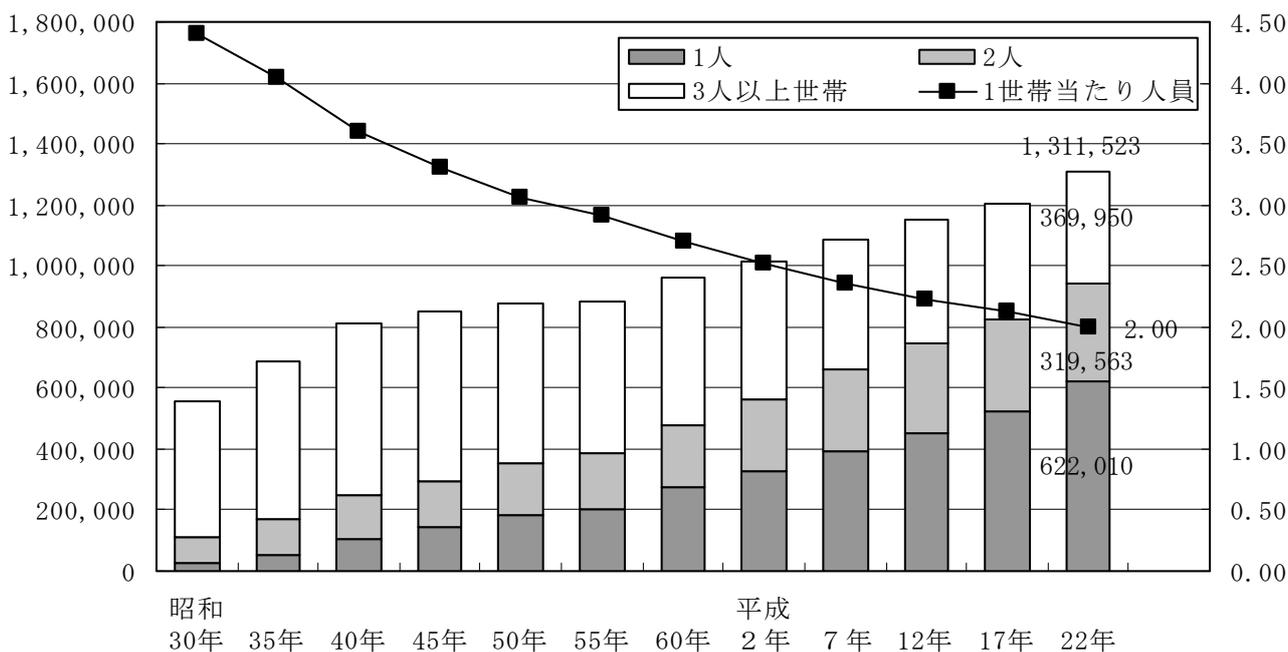
資料：国勢調査（総務省）

注1：各年10月1日現在の値

注2：都心6区は北区、福島区、中央区、西区、天王寺区、浪速区を示す。

周辺区はそれ以外の18区を示す。

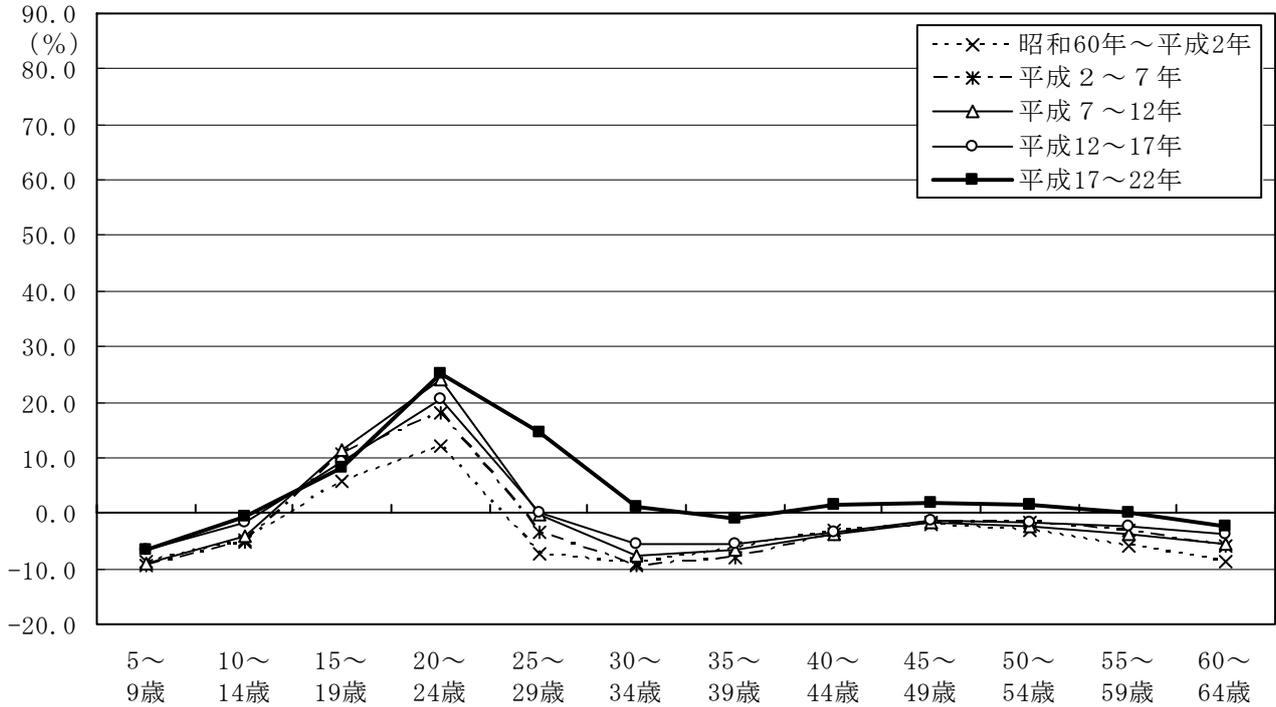
図1-2 一般世帯数及び世帯人員の推移（大阪市）



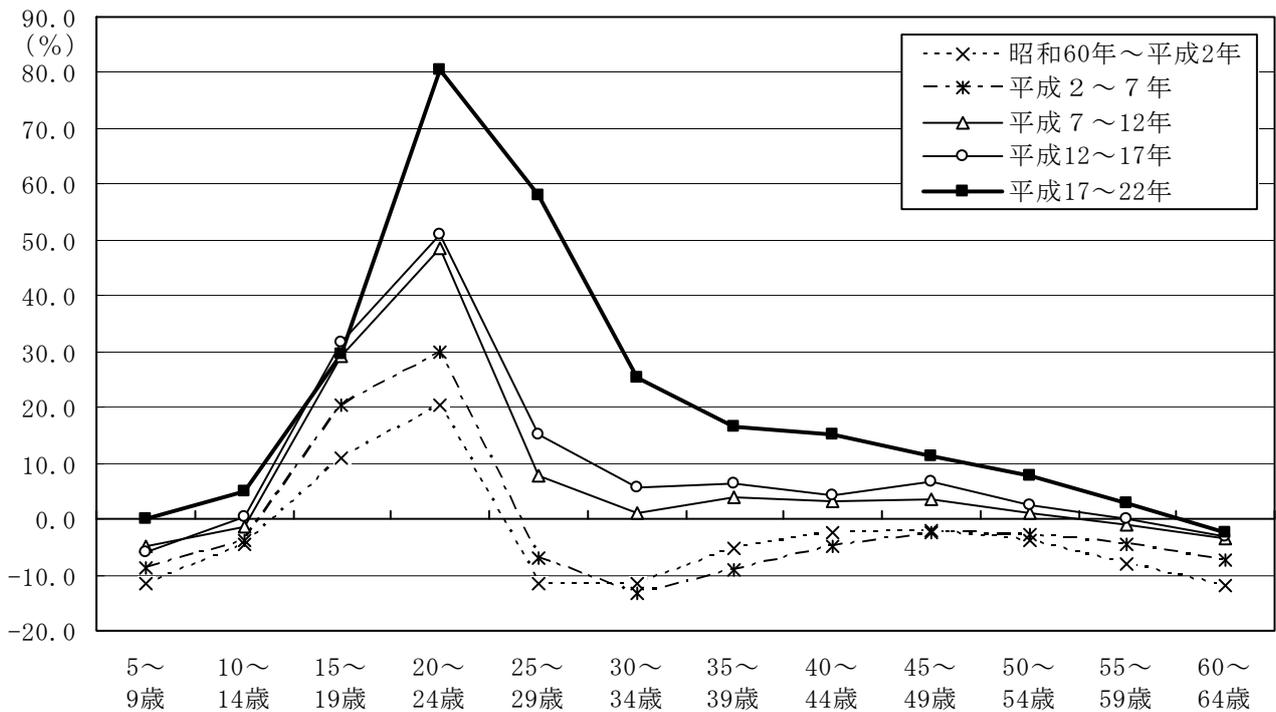
資料：国勢調査（総務省）

図1-3 年齢（5歳階級）別人口増減率の推移（大阪市）

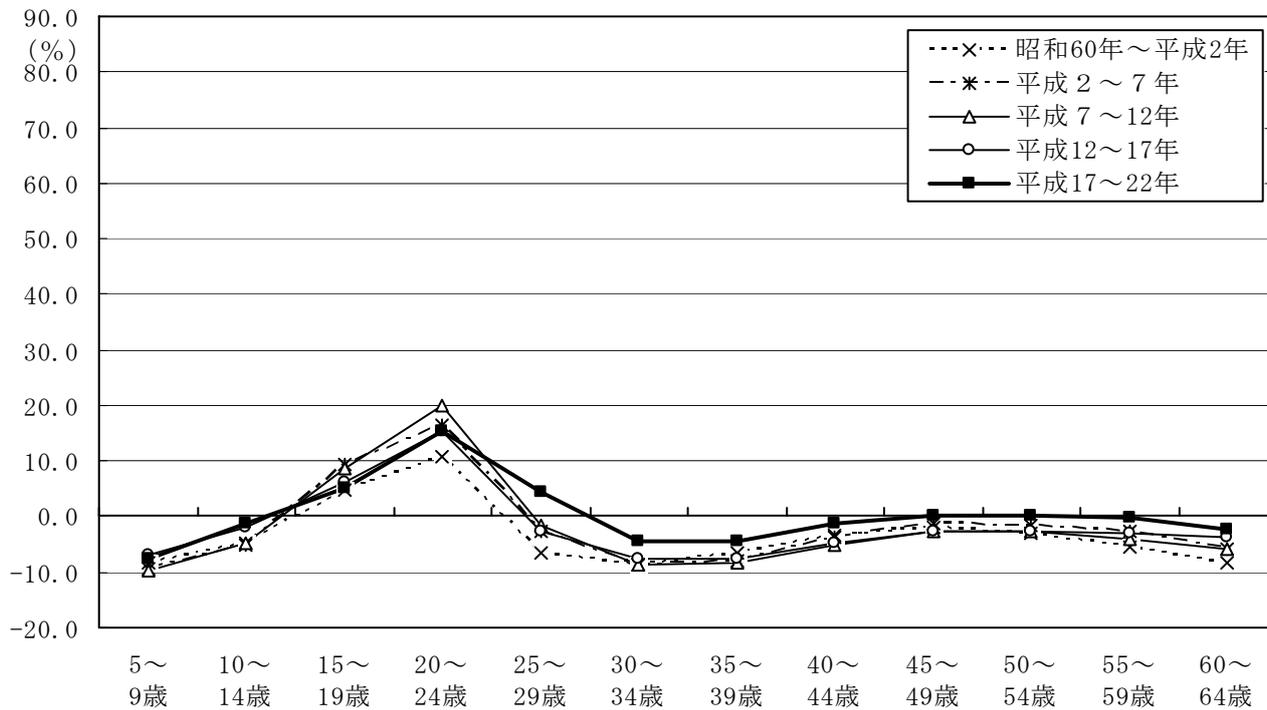
<大阪市>



<都心6区>

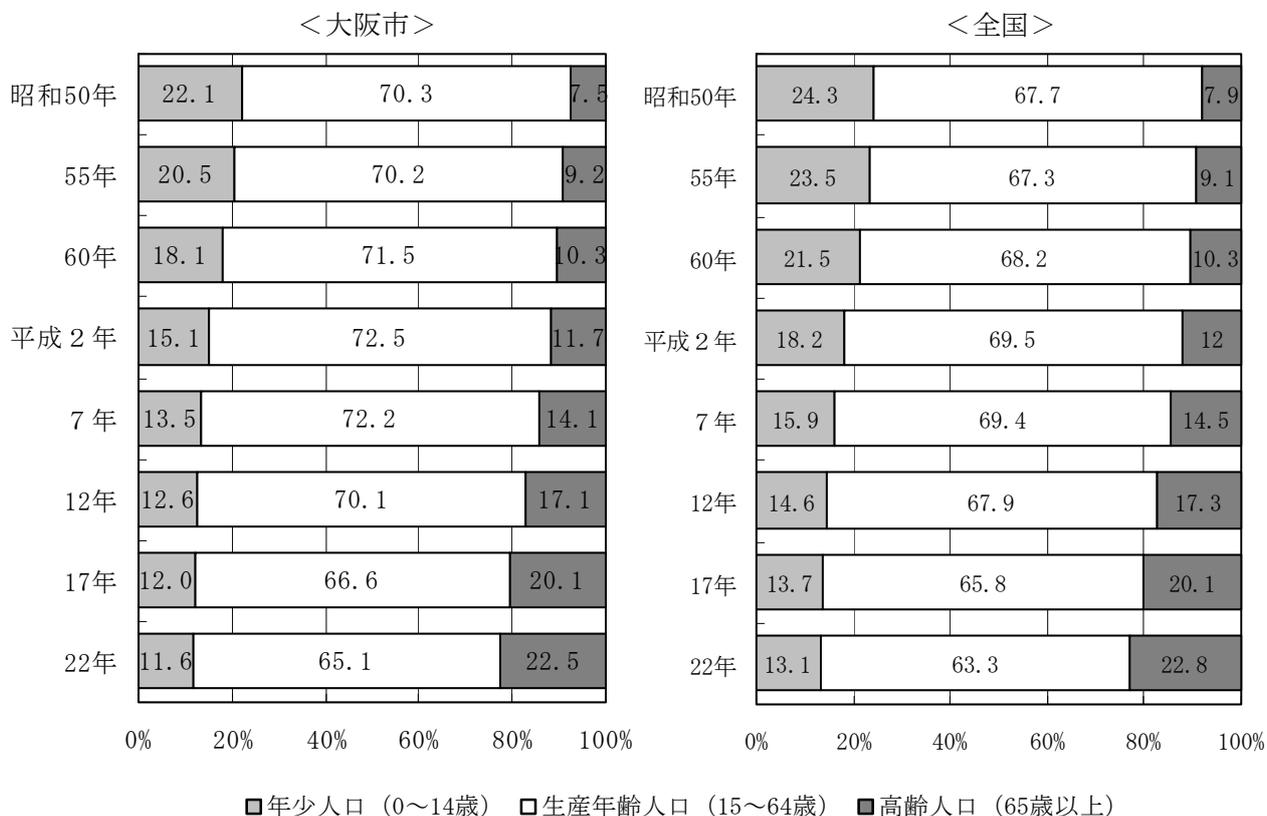


<周辺区>



資料：国勢調査（総務省）

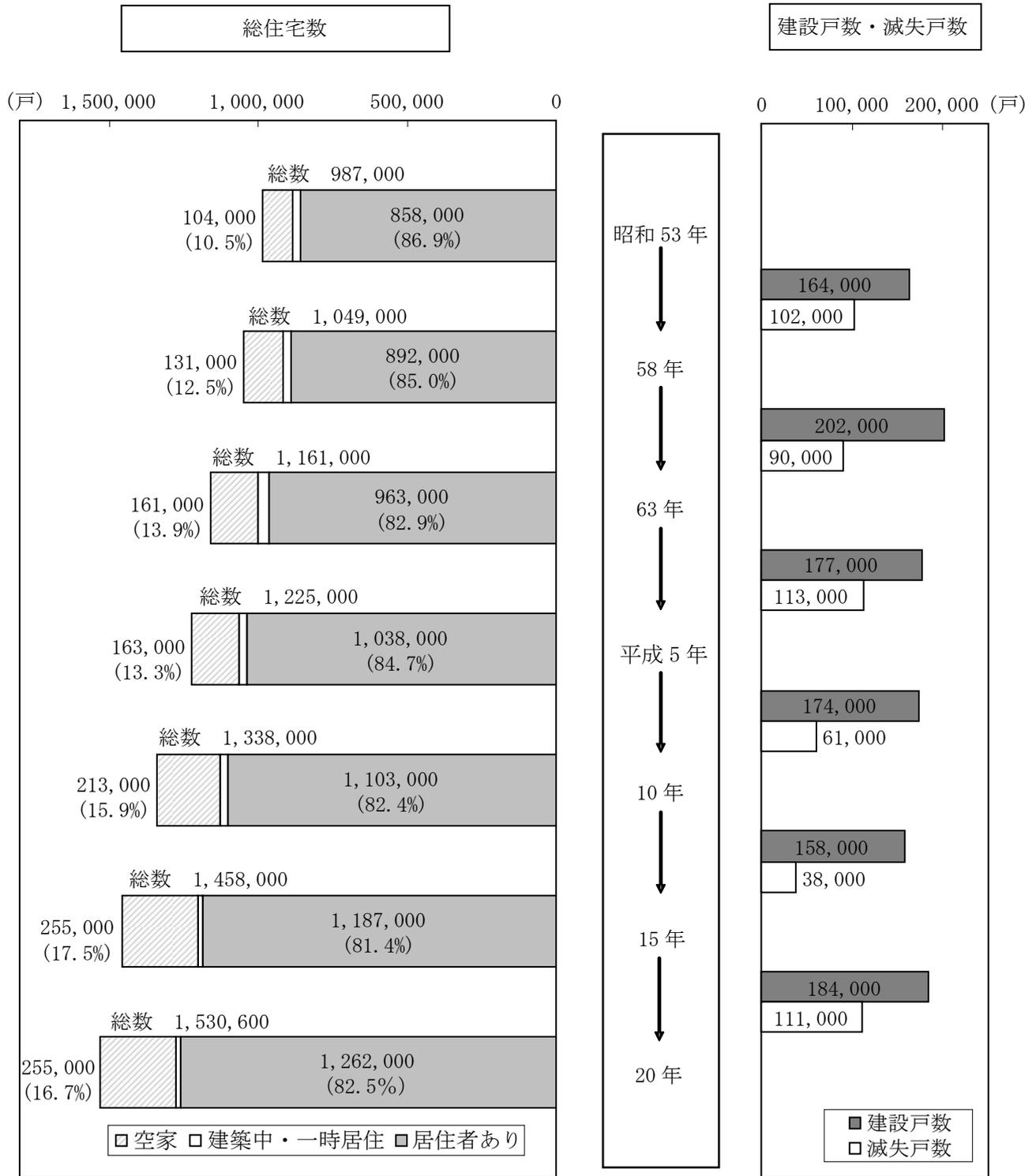
図1-4 年齢別（3区分別）人口の推移（全国、大阪市）



注：総数に年齢不詳を含むため、年齢階層構成比の合計は100%にならない。

## 2. 住宅ストックの状況

図2-1 総住宅数の推移と建設戸数及び減失戸数（大阪市）



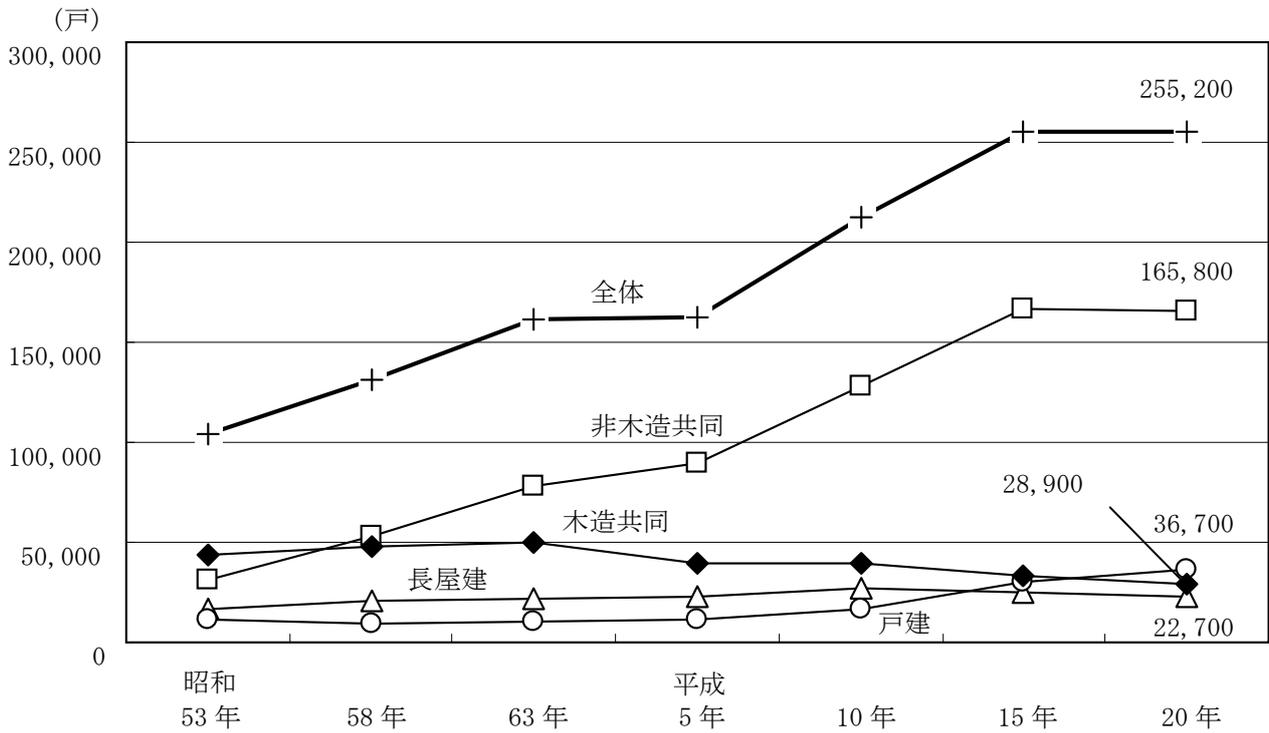
資料：住宅・土地統計調査（総務省）、建築着工統計調査（国土交通省）

注1：減失戸数（推計値）＝従前の総住宅数＋建設戸数－従後の総住宅数

ただし、建設戸数とは、各年の前年12月末までの5年間の着工新設住宅戸数の合計。

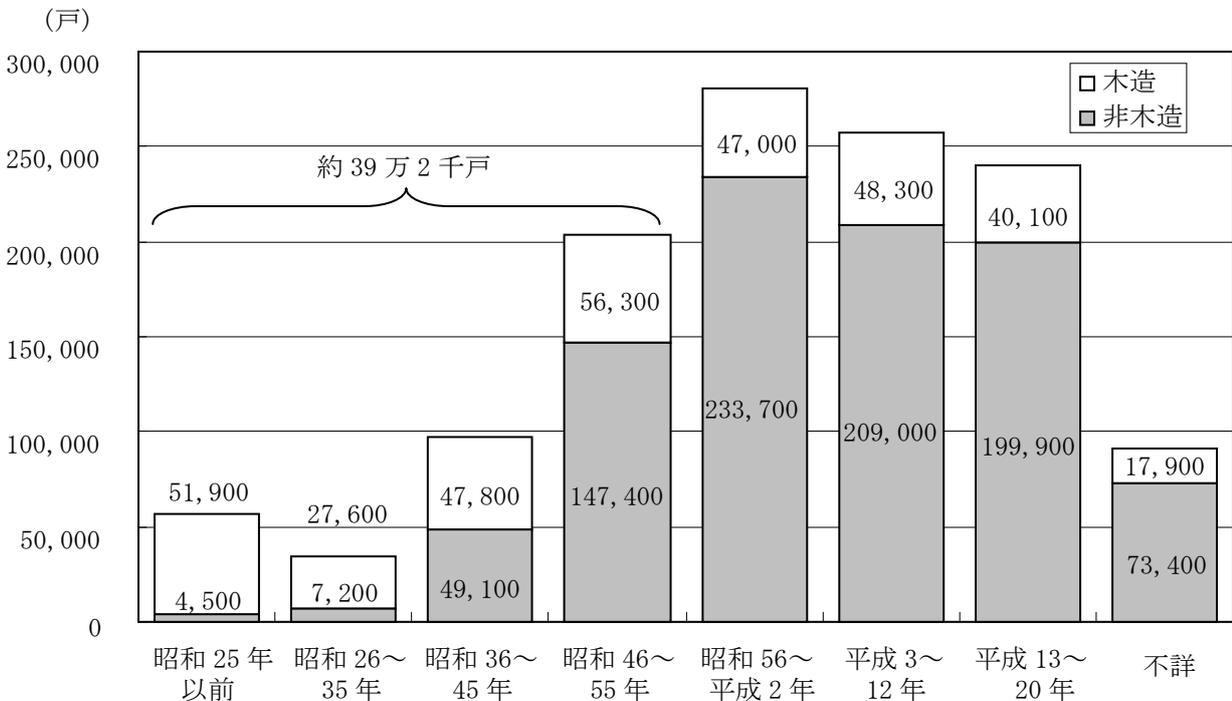
注2：（ ）内は、総住宅数を100とする構成比（％）。

図2-2 建て方、構造別空家戸数の推移（大阪市）



資料：住宅・土地統計調査（総務省）

図2-3 建築時期、構造別住宅数（大阪市）



資料：平成20年住宅・土地統計調査（総務省）

図2-4 所有関係別、構造別住宅数の推移（大阪市）

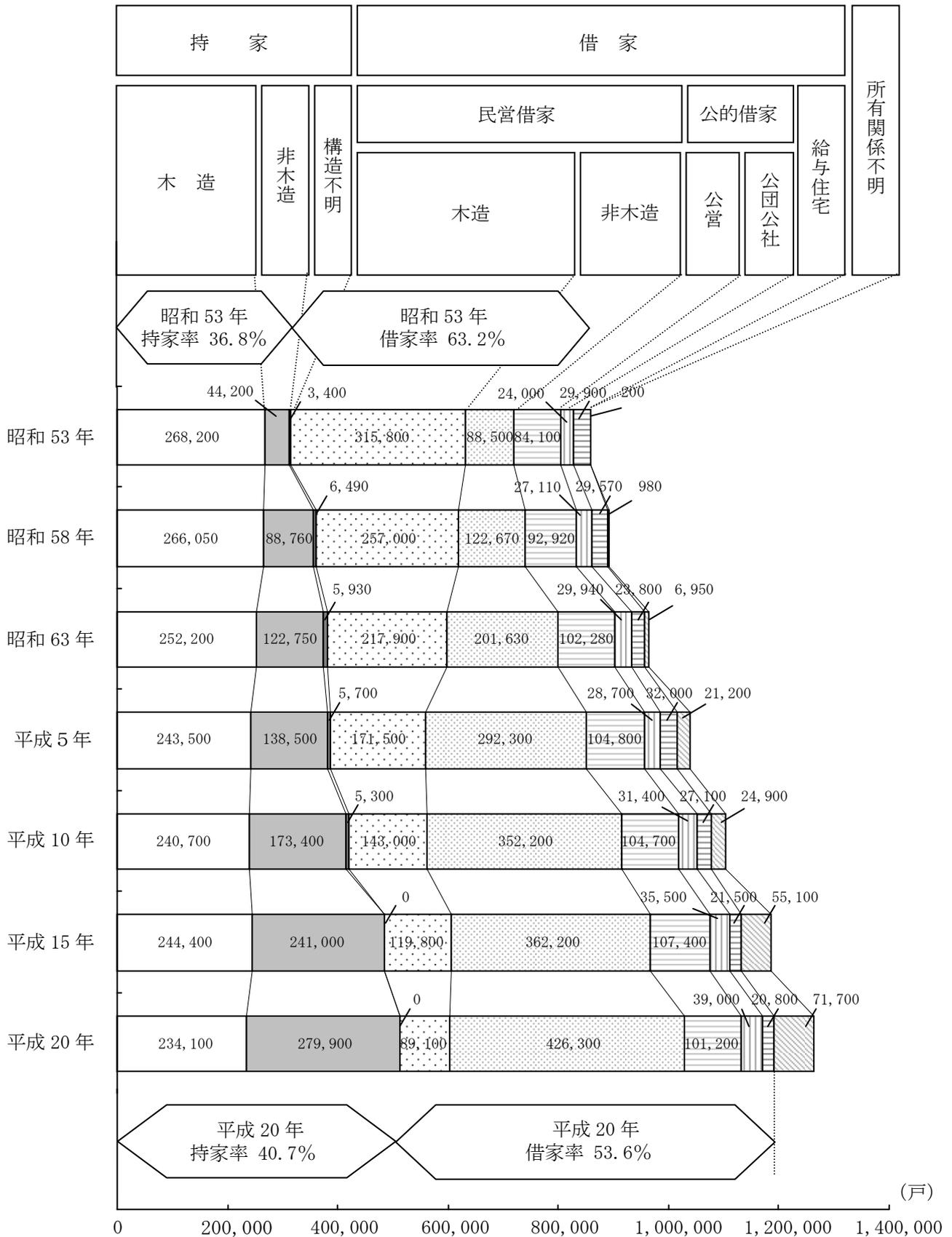
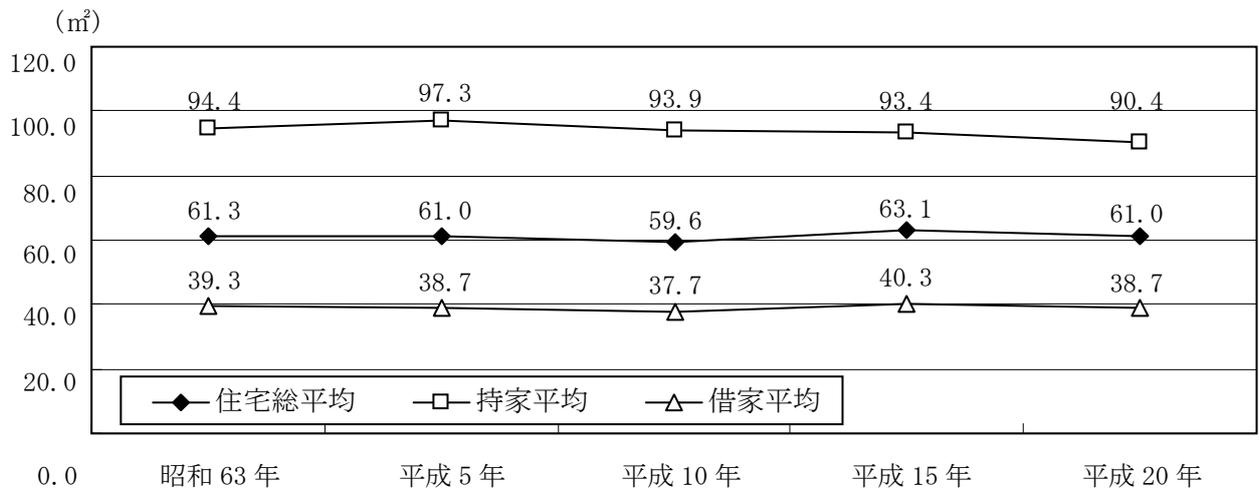
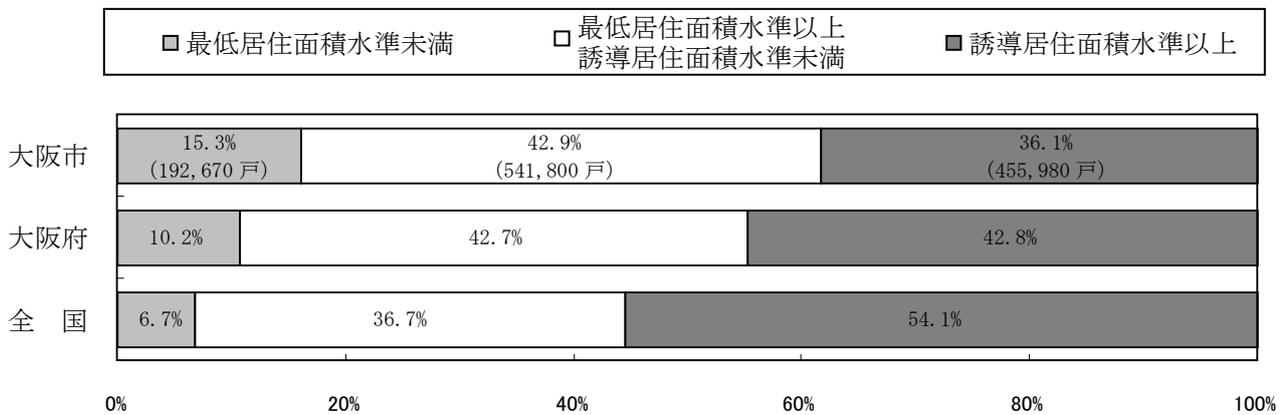


図2-5 住宅規模の推移（一戸当たり延べ面積）（大阪市）



資料：住宅・土地統計調査（総務省）

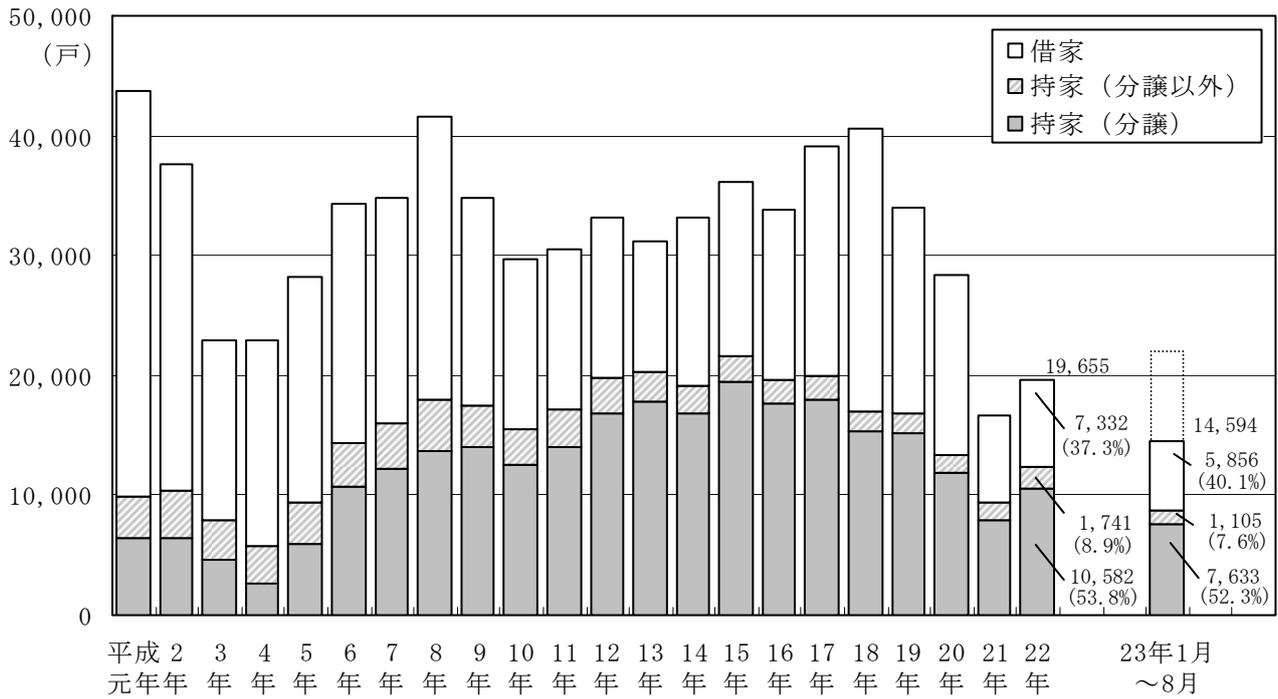
図2-6 居住水準の状況別世帯数（大阪市）



注1：誘導居住水準については、都市の郊外及び都市部以外の一般地域における戸建住宅居住を想定した「一般型誘導居住面積水準」と、都市の中心及びその周辺における共同住宅居住を想定した「都市居住型誘導居住面積水準」からなる。

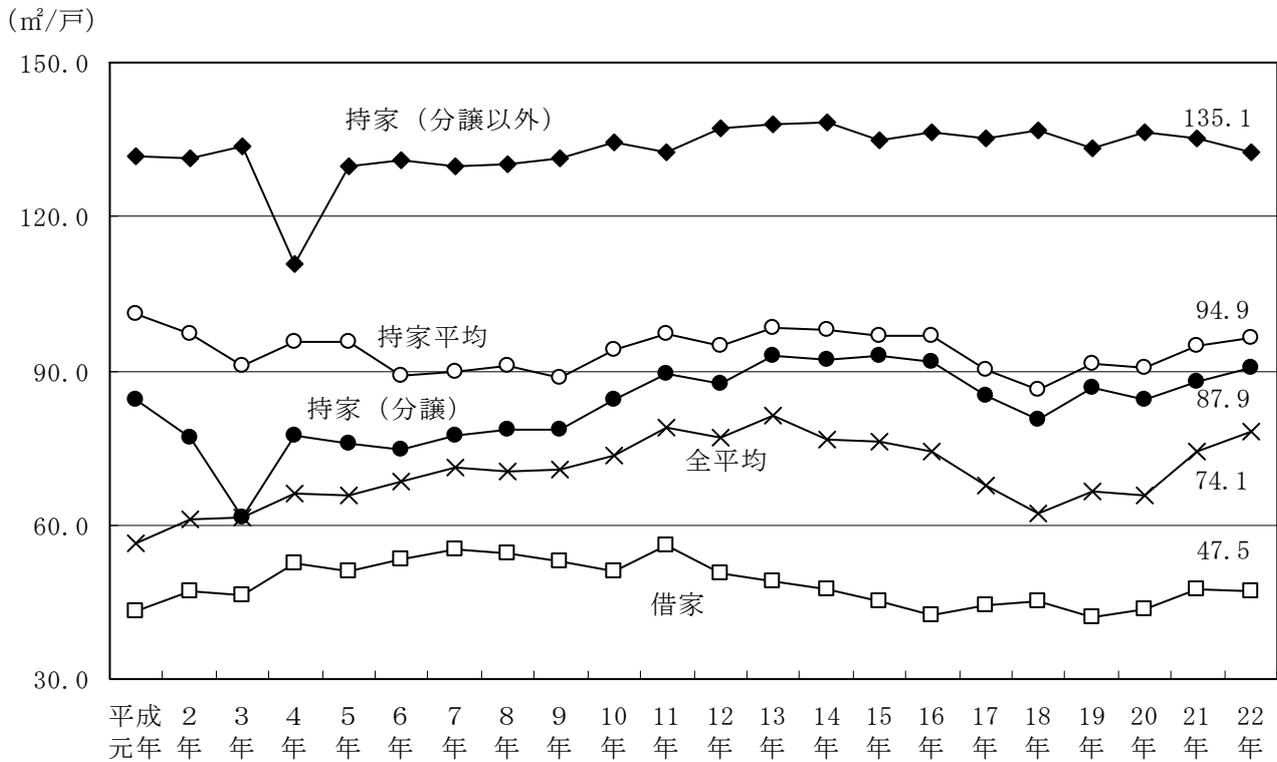
資料：平成 20 年住宅・土地統計調査（総務省）

図2-7 着工新設住宅戸数の推移（大阪市）



資料：建築着工統計調査（国土交通省）

図2-8 着工新設住宅の床面積の推移（大阪市）



資料：建築着工統計調査（国土交通省）

図2-9 民間分譲マンションの新規供給戸数の推移（大阪市）

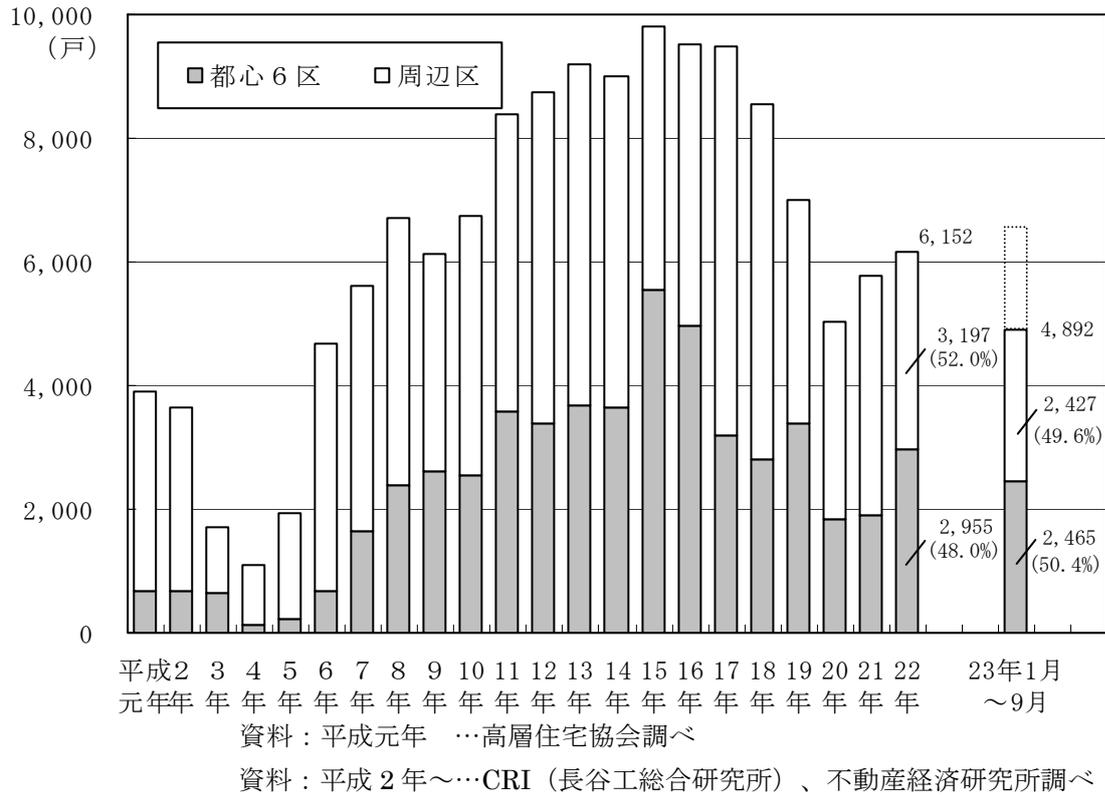
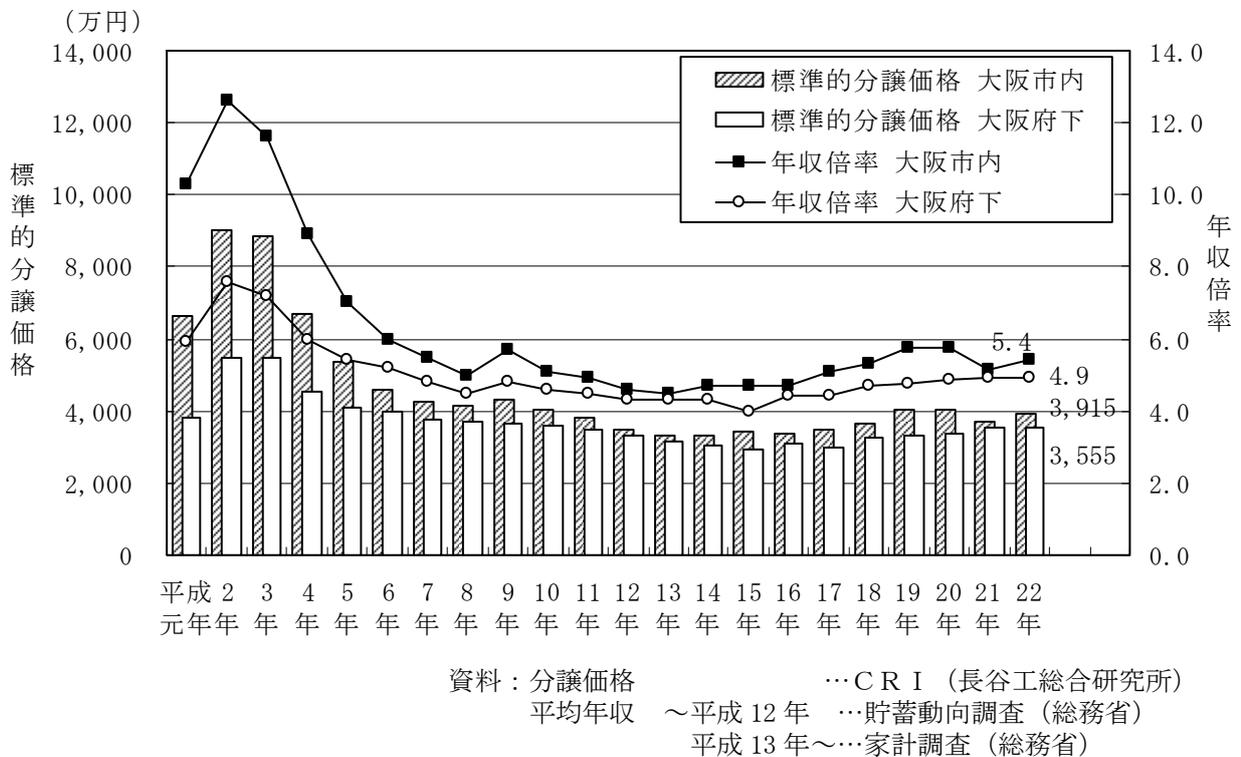


図2-10 年収と民間分譲マンション価格の推移（大阪府、大阪市）



注1：標準的分譲価格は住戸専用面積を75㎡として計算した。  
 注2：年収倍率は標準的分譲価格を京阪神都市圏勤労世帯平均収入で除した。  
 注3：平成12年以前の平均年収は当該年次末日時点の値、平成13年以降の平均収入は翌年1月～3月期の値。  
 注4：大阪府下については、大阪市を除く。